

市の平成27年度決算がまとまりました。市にはどんな収入があり、何にいくらお金を使ったのか、その概要をお知らせします。

【決算の規模】

一般会計は、歳入・歳出額ともに前年度を上回り、過去最大規模の決算となりました。土地開発公社の解散に伴う保証債務の履行やまちの駅の整備、小浜美郷小学校の建設事業などで前年度から増加となりました。

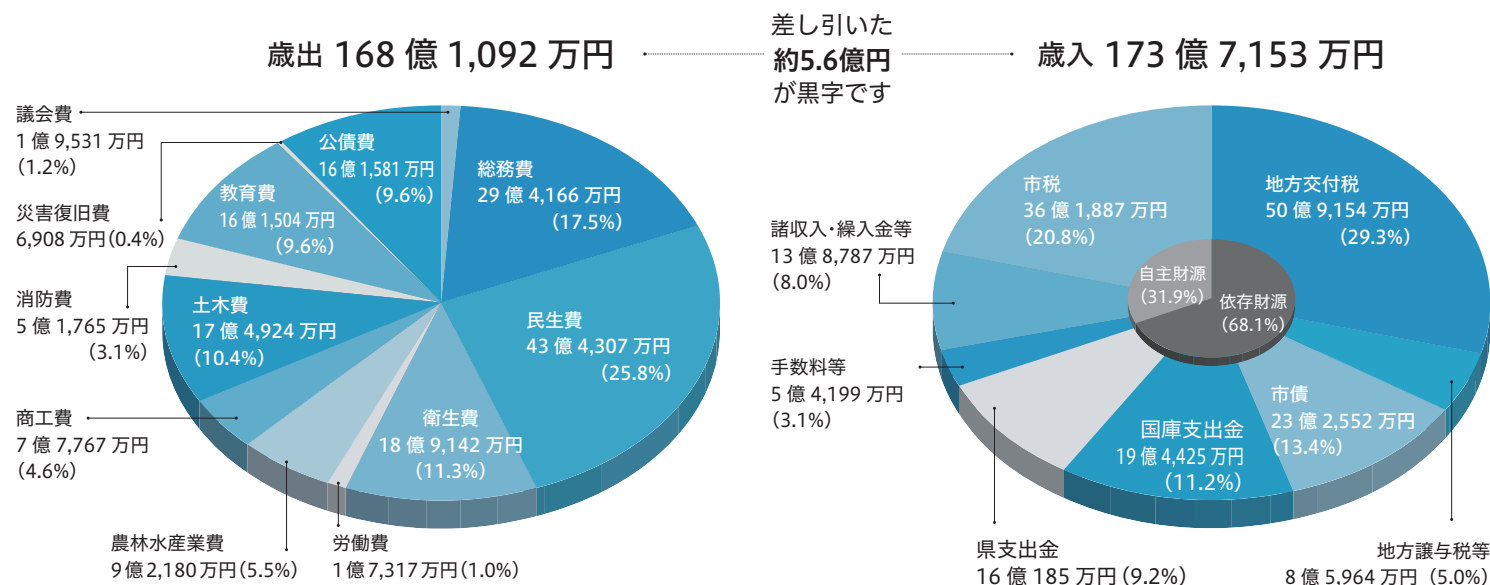
【一般会計の歳入】

歳入では、市税が法人税割の税制改正や固定資産税の評価替などにより前年度に比べて1.6%の減少。県支出金が、林道災害復旧事業が完了に近づいたこと、やまなみ保育園建設完了などにより7.0%減少等の要因はありましたが、消費税率の改正に伴う地方消費税交付金の増加やふるさと寄付金の増加、市債発行額の増加などにより、総額では7億972万円増加しました。

【歳出】

歳出では、災害復旧費が平成25年度の台風18号の被害に伴う復旧事業がおおむね終了したことなどにより86.4%減少しました。しかし、土地開発公社解散に伴う保証債務の履行などにより総務費が46.4%増加。クリーンセンター施設改修事業などにより衛生費が10.2%増加。プレミアム商品券の発行事業などにより商工費が8.4%増加し、総額では6億4445万円増加しました。

【一般会計 歳入歳出決算構成グラフ】



まちなか丸ごと  
テーマパーク化事業

3駅を周遊するレトロ調バスの整備やまち歩きアプリを開発。



ピックアップ

予防接種事業

感染のおそれがある疾病の発生などを予防するための予防接種を実施。



ピックアップ

クリーンセンター  
施設改修事業

施設の延命化および省エネ化、CO2削減などを行う設備の改良工事を実施。



ピックアップ

2015年ミラノ  
国際博覧会出展事業

ミラノ国際博覧会に出展し、小浜の食文化や若狭塗箸のアピールを実施。



ピックアップ

都市再生整備計画事業  
(小浜地区中・西部地域)

小浜地区中・西部地域の整備に向けてまちの駅・旭座を建設。



ピックアップ

小浜美郷小学校  
建設事業

小浜美郷小学校の建設に向けた用地購入や敷地造成などを実施。



ピックアップ

【平成27年度の主な事業】

- 土地開発公社清算事業 8億円
- 土地開発公社の解散に伴う債務保証の履行として公社の借入金について代位弁済。
- お試し住宅体験事業 222万円
- 移住者向けに一定期間小浜での暮らしを体験できるように住宅を整備。
- 公立小浜病院組合負担金 6億3488万円
- 公立小浜病院の円滑な運営のため負担金を支出。
- まちなか丸ごとテーマパーク化事業 2348万円
- 防災体制整備事業 888万円
- 指定避難所への非常用発電機を整備。堅海県栽培漁業センターへ屋内退避時に必要な資機材や食料などの物資を備蓄。
- 子ども医療費助成事業 7313万円
- 中学生までの子どもを対象に医療費を助成。
- 不妊治療費助成事業 363万円
- 不妊治療に要した個人負担を助成。
- 予防接種事業 5825万円
- さわやか窓口サービス民間委託経費 901万円
- 住民票の交付など窓口業務の一部を民間委託。
- クリーンセンター施設改修事業 2億639万円
- 自然光利用型の連棟ハウス整備事業 1億1112万円
- 青ネギ栽培のための大規模園芸ハウス整備を支援。
- 農地集積・集約化対策事業 9281万円
- 農業の生産性、競争力の強化などのため、農地の集積・集約化を推進。
- 2015年ミラノ国際博覧会出展事業 2653万円
- プレミアム商品券発行支援事業補助金 6318万円
- プレミアム付き商品券の発行やスタンプリナーなどの消費拡大イベントを支援。
- 企業振興助成金 1億3000万円
- 企業立地の促進のため企業振興助成金を交付。
- 日本電産テクノモータ株式会社 1億円
- 株式会社木田屋商店 3000万円
- インバンド観光促進事業 765万円
- 外国語版観光パンフレットの製作や観光案内看板の設置。観光協会WEBサイトの多言語化などを実施。
- 「海の駅」観光活性化推進事業 5000万円
- 若狭フィッシャーマンズ・ワーフのリノベーション(大規模改修工事)を支援。
- 都市再生整備計画事業 2億9947万円
- 下水道事業繰出金 8億2993万円
- 公共下水、農業集落排水、漁業集落環境整備事業運営のための繰出し。
- 小浜美郷小学校建設事業 4億984万円
- 福井しあわせ元気国体準備事業 5443万円
- 福井国体に向け、総合運動場や市営野球場などの改修工事を実施。



企業会計 水道事業

民間企業と同じように事業で得る収益で運営する独立採算型の会計

【損益計算書】

営業費用 3億 5,834 万円	営業収益 4億 40 万円
営業外費用 4,541 万円	営業外収益 7,840 万円
当年度純利益 7,505 万円	
計 4億 7,880 万円	計 4億 7,880 万円

【貸借対照表】

固定資産 65億 3,107 万円	固定負債 17億 3,150 万円
流動資産 5億 1,440 万円	流動負債 1億 7,371 万円
	繰延収益 27億 9,835 万円
	資本金 23億 4,191 万円
計 70億 4,547 万円	計 70億 4,547 万円

第 3 セクター

国・地方公共団体と、民間事業者との共同出資により設立された法人

おばま観光局

「株式会社まちづくり小浜(おばま観光局)」の、平成 27 年度(第6期)の決算と取り組み概要をお知らせします。

【経営状況】

27 年度は、北陸新幹線金沢開業および京都縦貫道開通の影響による入り込み数減少に伴い、道の駅の売り上げも前年度に比べて減少し、営業利益は約 150 万円のマイナスとなりました。また、新たに運営受託を開始した「濱の四季」は、売り上げは前年度を上回っているものの、営業収支は約800万円の赤字を計上しました。市営駐車場の指定管理事業では、前年度並みの売り上げを確保し、約 25 万円の経常利益を計上しました。全体では、約 51 万円の当期純利益を上げることができました。

【損益計算書】

営業費用 1億 245 万円	営業収益 1億 311 万円
営業外費用 18 万円	営業外収益 32 万円
法人税等 29 万円	
当期純利益 51 万円	
計 1億 343 万円	計 1億 343 万円

【貸借対照表】

流動資産 9,684 万円	流動負債 3,146 万円
固定資産 647 万円	固定負債 3,914 万円
	資本金 2,500 万円
	利益剰余金 771 万円
計 1億 331 万円	計 1億 331 万円

【主な取り組み】

- ・海の駅エリア各施設と連携を図り、秋の京都バスツアーや海の活性化イベントを実施しました。
- ・まちの駅オープンを見据え、町家開発や小浜ぶらりなど、まちの駅をゲートとしたまちなか活性化のプログラム開発を進めました。
- ・3 駅を核として、滞在型・目的地型の観光魅力づけを強化。市委託事業で「観光おもてなしプラン充実事業」など 4 本の公益事業に取り組みました。各種体験プログラムやキャンペーンなど、年間を通して事業を展開し、観光誘客およびお客様の満足度向上に努めました。
- ・まちづくり市民幹事会やミチフリマーケット実行委員会、KISUMO小浜など、市の活性化を担う市民有志と協働して、さまざまなにぎわい創出事業に取り組みました。



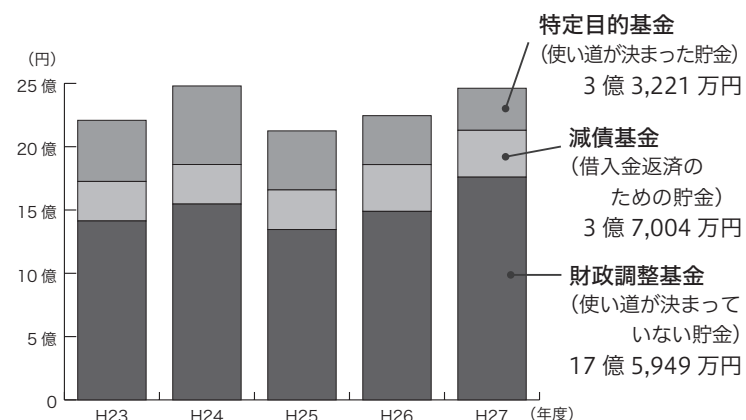
■問い合わせ おばま観光局 ☎ 56・3366

基金(貯金)残高の状況

平成 27 年度末残高 24 億 6,174 万円  
市民一人当たり 約 8 万 1,000 円

27 年度は今後の大型事業に備えるため財政調整基金に 2 億 7,024 万円積み立てました。

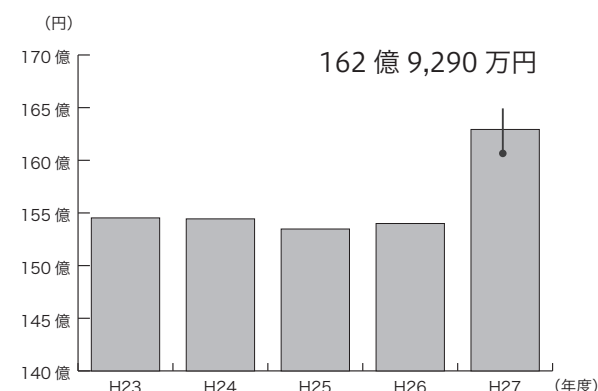
※市債・基金ともに人口は 30,227 人(平成 28 年 3 月末現在)で算出



市債(借入金)残高の状況

平成 27 年度末残高 162 億 9,290 万円  
市民一人当たり 約 53 万 9,000 円

土地開発公社解散に伴う保証債務の履行や小浜美郷小学校建設などのための市債を借り入れたことにより、前年度から 8 億 9,307 万円増加。今後もクリーンセンター施設改修事業など大規模事業に市債を充てるため増加する見込みです。



市の財政状況は健全

健全化判断比率はどの指標とも早期健全化基準以下で、健全な財政状況です

【健全化判断比率】

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
小浜市の比率	赤字なし	赤字なし	10.8%	106.7%
早期健全化基準	13.53%	18.53%	25.0%	350.0%

【資金不足比率】

	資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計	資金不足なし	20%
簡易水道事業特別会計		
下水道事業特別会計		
農業集落排水事業特別会計		
漁業集落環境整備事業特別会計		

健全化判断比率については、いずれの指標とも早期健全化基準以下であり、健全(安全)な財政状況です。資金不足比率については、公営企業会計の経営状況を示すものですが、いずれの会計も資金不足は生じていません。

(株)ケーブルテレビ若狭小浜

【損益計算書】

営業費用 3億 228 万円	営業収益 3億 8,146 万円
営業外費用 368 万円	営業外収益 396 万円
法人税等 2,795 万円	
当期純利益 5,151 万円	
計 3億 8,542 万円	計 3億 8,542 万円

【貸借対照表】

流動資産 4億 9,173 万円	流動負債 3,439 万円
固定資産 3億 566 万円	固定負債 2億 8,784 万円
その他資産 24 万円	資本金 4,000 万円
繰延資産 88 万円	利益剰余金 2億 8,628 万円
	積立金 1億 5,000 万円
計 7億 9,851 万円	計 7億 9,851 万円

(株)小浜市総合卸売市場

【損益計算書】

営業費用 1,421 万円	営業収益 1,521 万円
営業外費用 26 万円	営業外収益 72 万円
法人税等 47 万円	
当期純利益 99 万円	
計 1,593 万円	計 1,593 万円

【貸借対照表】

流動資産 2,553 万円	流動負債 372 万円
固定資産 1億 4,551 万円	固定負債 1,765 万円
	資本金 8,000 万円
	利益剰余金 6,967 万円
計 1億 7,104 万円	計 1億 7,104 万円

特別会計

特定の事業や特定の収入で行う事業で、一般会計とは区別して経理を行う会計

会計名	歳入額 (A)	うち一般会計繰入金	歳出額 (B)	差し引き (A-B)
国民健康保険事業	36 億 4,246 万円	2 億 2,697 万円	36 億 1,744 万円	2,502 万円
後期高齢者医療	3 億 3,734 万円	1 億 474 万円	3 億 3,696 万円	38 万円
介護保険事業	32 億 679 万円	4 億 5,283 万円	31 億 5,704 万円	4,975 万円
簡易水道事業	8,618 万円	1,570 万円	8,081 万円	537 万円
下水道事業	17 億 4,360 万円	6 億 2,154 万円	16 億 8,682 万円	5,678 万円
農業集落排水事業	4 億 6,082 万円	2 億 838 万円	4 億 5,433 万円	649 万円
漁業集落環境整備事業	5,064 万円	1,014 万円	5,006 万円	57 万円
加斗財産区運営事業	32 万円	0 万円	28 万円	4 万円